

## みんなで自慢できる 美方ルビーブランド作り

諏訪 信彦

### 香美町（美方郡）について

美方郡は兵庫県の北西部に位置し、海、山、川、温泉を包含する豊かな自然環境を有しています。日本海型気候に属し、年間を通して多雨多湿、冬季は山間部を中心に積雪が多く、郡内にはスキー場が5カ所あります。

基幹産業は、漁業を中心とした水産加工（松葉ガニ〔ズワイガニ〕の水揚げは兵庫但馬が日本一）です。ほかの産業では農業が中心であり、農耕用に飼われていた但馬牛は、全国の黒毛和牛の繁殖雌牛のうち、99.9%の比率で「田尻号」（旧美方町）という一頭の但馬牛の種雄牛の子孫です。人口は、香美町が19,463人、新温泉町15,767人（平成27年1月1日現在）で少子高齢化が進行している現状です。

この地域での小豆栽培の歴史は、郷土歴史研究家によると、少なくとも江戸時代まで遡る事ができるようです。当時、美方大納言小豆のふるさと、矢田川流域では、製鉄を作るために山々の木々は燃料として伐

採されました。その地を活用して焼き畑農業が営まれ、良質の大納言系小豆が生産されていたようです（兵庫県北部農業技術センター調べ）。

小豆は現在、美方郡香美町、新温泉町で約35ha栽培されており、そのうち美方大納言小豆は28ha、収穫量は17tで、大部分は、たじま農業協同組合に出荷・販売されています。栽培者が水稻の次に多く、高齢者でも栽培しやすい作物であるため栽培農家数は約300を数えます。

### 美方ルビーについて

大納言系小豆は、古くから栽培されていましたが、昭和56年に兵庫県北部農業技術センターで、現在の香美町小代地区で栽培されていた小豆の在来種を収集、栽培、比較し、昭和60年に美方白莢大納言を選定し、普及に移しました。

収量や粒の大きさは丹波大納言に及ばないものの、熟期が早い（当地域は山間棚田が多く、冬季には積雪もあるため小豆の収穫は10月中旬に済ませる必要がある）こともあり、平成12年から産地形成の気運が高まりました。

美方郡において、平成23年7月「美方大納言小豆ブランド推進協議会」が発足、関係機関（たじま農業協同組合・香美町農林水産課・新温泉町農林水産課・兵庫県新温泉農業改良普及センター・兵庫県北部農業技術センター・豊岡農林水産振興事務所）と生産者（美方大納言小豆生産組合）が一体となって、産地の目指す姿の実現に向け取り組んでいます。

美方大納言小豆の外観は大粒で、子実形状はやや長細い烏帽子型をしています。種皮色は、他の小豆品種と比べて鮮やかな赤色（ルビー色）をしており、成分の特性は甘みがあり、うま味成分のアミノ酸も多く、健康に良いとされるポリフェノール含量は他の小豆品種に比べ多く含まれています。

このようなことから、美方大納言小豆を『美方ルビー』と愛称をつけブランド化に向け取り組むこととなりました。

### チーム美方ルビーについて

平成23年7月に「美方大納言小豆ブランド推進協議会」を設立し、産地の望ましいビジョン作りや集落営農組織による集団栽培の普及、栽培技術・ほ場管理の向上などの研究会を開催。また、農商工連携による6次産業化を推進し、新たなビジネスモデル構築に取り組み、地元幼稚園児がデザインしたイメージキャラクター「うまみちゃん」や地元菓子業者が作詞・作曲した「美方大納言の歌」などによるイメージアップにも取り組みました。

しかしながら、栽培者の高齢化、1戸当

たりの栽培面積は零細で、ほとんど手作業による栽培で機械化は進んでいません。また、美方大納言小豆を使用した商品が少ないため知名度も低く、PRが不十分であるとの指摘もありました。

これらの問題の解決策として、平成25年11月6日、生産者組合の代表、ブランド推進協議会の代表、たじま農業協同組合営農生活センター長、2町の農林水産課長、菓子の製造業者、道の駅の支配人、そして、2町の商工会長、といったメンバーで「チーム美方ルビー」を発足させました。

設立の目的として、美方大納言の生産者とこれを加工・販売・流通する実需者が連携し、新商品・ご当地グルメを開発することで栽培意欲の向上と地域の宝である美方ルビーのブランド化を推進し地域の活性化に寄与すること。多くの美方ルビーを使用した新たな商品を開発し広くPRすること。美方郡内の農家に地域特産品として認識してもらうことなどを決めました。

### ブランド化への取り組み

先立つものは活動資金です。平成26年度に兵庫県商工会連合会に対し地域活力増進事業の助成金を申請しました。事業テーマは、「美方ルビーブランド化プロジェクトⅠ ～畑の小豆を光り輝く宝石へ～」とし、採択を受けました。

まず、6月に農家を対象に栽培を呼び掛けるチラシを作成し、郡内各地区で開催される「あぜ道講習会」で農協の職員や普及センター職員により営農指導を行っていた

できました。しかし、単年度の取り組みでは面積の拡大を図れないため、今後もいろいろな場所で農協の職員や普及センター職員による地道な活動をとおして農家に働きかけ、将来は生産量100t、販売額1億円の産地を目指し、農家の所得向上にも寄与したいと考えています。

### チーム美方ルビーの取り組み

助成金が決定したことにより、チーム美方ルビーの平成26年度総会を7月に開催し、年間活動計画を策定しました。

- (1) 美方大納言小豆のPRイベントの開催（美方ルビーフェア、美方ルビー I グランプリ、美方ルビー祭り）。
- (2) 美方ルビーの新商品開発と加工商品アイテムを増やすことで美方ルビーの活用と促進を図る（美方ルビー商品認定審査会の設置と審査会の開催・商品認定シールの作成）。
- (3) 美方ルビーを広く地域住民へ周知を図り特産物としての知名度のアップによる地域の活性化を図る（チラシ及びのぼり旗の作成と設置）。

### 美方ルビーフェアについて

美方ルビーフェアを開催するに当たり、菓子製造業者、洋菓子店や地域の農産品の加工グループなど関係事業者に美方大納言小豆を使用した商品を出品していただき、第1回美方ルビー商品認定審査会を開催しました。

審査員は、チーム美方ルビー会長・美方

大納言小豆ブランド推進協議会長・新温泉農業改良普及センター所長・新温泉町商工会長・香美町商工会長の5名。審査基準として、①原材料に全量美方大納言小豆を使用していること。②美方ルビー商品としての品質を有していること。③関係法令を遵守していること。など創造性・品質・市場性について審査しました。

### 美方ルビー認定商品の概要等

美方ルビー商品認定審査会へは、全国にグループ企業を持っている大手の菓子製造企業、地元で洋菓子の製造販売を行っているケーキ店、第三セクターで地元農産物を加工商品として開発している道の駅の経営者、地域の特性を生かした農産物を加工している特産品開発グループの方々より出品いただきました。

一次加工品や美方大納言小豆の仕入れ単価が高いこともあり、出品を打診した際に難色を示された事業所もありましたが、地域の特産品への取り組みに対しチーム美方ルビー会員が重ねて協力をお願いをしました。

出品企業数は11事業所、出品商品数22商品でした。さすが職人としての技術を生かし、美方ルビーの持つうま味と色合いを生かしたすばらしい美方ルビー商品を出品していただきました。昔から当地で作られていたとち餅に美方ルビーを餡に使用した商品や、お祝い事などで作る赤飯に美方ルビーを使った商品、洋菓子店は、美方ルビーをトッピングとして使用している商品、美

方ルビーを煮詰めて作ったジャムなどそれぞれの事業所よりオリジナルな商品ばかりでした。審査員の方に全ての商品を試食していただきました。どの商品も審査基準に適合しており、美方ルビー認定商品として優れた商品ばかり。全ての商品を認定していただきました。

翌日、出品認定した事業所に対して、認定書の授与と商品の試食&発表会を開催するとともに報道機関にプレスリリースを行い、新聞社4社に掲載していただきました。

### 美方ルビー商品のPR活動

地元企業の協力により、素晴らしい商品が出来上がりました。美方ルビーを使ったお土産・お菓子ええもん名鑑（認定した商品の写真と販売場所を掲載したマップチラシ）を作成し、当初の計画であった各種イベントに参加出展しました。

まず最初に、但馬地域で毎年11月の第2週に開催されている「～出会い・感動～夢但馬2014 ふれあいの祭典 コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」に出展、PR活動を展開しました。2日間の来場者数10万5千人に対し、チラシ配布と試食及び美方ルビーをアピールしました。続いて、11月16日は兵庫県三木市の道の駅メッセみきで「美方ルビーIグランプリ」と銘打ち、認定11商品を、来場者に試食・投票していただくイベントを開催しました。

### 美方ルビーフェア

当地域で開催されているイベントに積極

的に参加しPR活動を行いました。やはり一番にPRしなければならないのは地元の方です。

美方ルビーの知名度アップのため新聞折込広告を1万5千部行い、12月1日より14日まで「美方ルビーフェア」を開催しました。認定商品を各店舗や取扱店で「美方ルビー」ののぼり旗を立てPRしました。

また、最終日には道の駅「ファームガーデン」を会場として「美方ルビー祭り」を開催し、美方ルビー認定17商品の実演、販売と棚田からぼた餅早食い大会、美方ルビーぜんざいの販売をしました。

### お客様の反応

本年より取り組み始めた事業であるため、地元や観光客への浸透は時間がかかると思いますが、地域の事業所が自信を持って開発した商品であるため、各店舗で経営者自らがお客様に商品説明を行うことで、地域住民にPRすることが出来たと思います。また、美方ルビー祭りは、当日大雪警報が発令されている中での開催でしたが、



「美方ルビー祭り」の様子

地元の方や通りがけのお客様に来場していただき、当初の目的である「美方ルビー」の知名度アップには役だったものと考えられます。

### 来年以降の展望

地元特産品「美方ルビー」をブランド化するための取り組みであり、本年はそのきっかけ作りに過ぎません。地道な活動として、来年以降も関係諸団体の協力の下、美方ルビー認定商品のアイテムを増やし、地域の農業者と共に美方ルビーを美方郡の特産品としてブランド化に取り組んでいければと考えております。

美方ルビーの愛称も商標登録の申請をしておりますが、美方ルビーの産地拡大と機械化を推進し、江戸時代より古くから栽培され続けた「美方ルビー(美方大納言小豆)」を関係諸団体と連携を密にしながら、兵庫県のブランドになるよう「チーム美方ルビー」が核となり美方ルビーのブランド化に向けた事業展開が出来ればと考えます。

賛同及び新商品開発をしていただいた事

業所に対しては、今後も創造性豊かな商品開発をしていただき、企業間のマッチングを図り新たなギフト商品が出来ればおもしろいと考えております。

### 最後に

美方ルビーのブランド化を図るため一年をかけて色々と活動して参りました。兵庫県但馬地域で栽培されている美方ルビー(美方大納言小豆)は、種皮色が鮮やかなルビー色で、粒が大きく、甘み成分の糖含量、うま味成分のグルタミン酸含量、機能性成分の総ポリフェノール含量が高いなど他の小豆品種に比べ多く含まれています。このことがおいしさの秘密です。栽培者の高齢化、栽培規模は小さいですが、たじま農業協同組合、美方大納言小豆ブランド推進協議会、新温泉農業改良普及センターと生産者が一致協力し産地拡大を図っていただき、そこで収穫された美方大納言小豆を実需者が活用し、兵庫県のブランドとして地域を照らす『美方ルビー』になればと考えています。